

〇二九ハ協発第24号  
令和3年1月12日

関係各位

九州ハンドボール協会  
会長 加納洋二郎

「令和2年度 第49回 九州高等学校ハンドボール選抜大会」  
における入場および観戦の制限について（お知らせ）

新春の候 皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。  
日頃より、本協会の事業につきましては、格別のご理解を賜り厚くお礼申し上げます。  
さて、標記大会の開催に向けて開催地の宮崎県や会場となる宮崎市のハンドボール協会をはじめ、行政・施設・医療関係などの各機関と感染予防対策を施した運営方法について協議を重ねて参りました。  
現在、宮崎県に県独自の「緊急事態宣言」が発出されたことから、外出や県外の往来の自粛が求められながら大会を迎えようとしています。  
そういう移動制限や移動自粛が求められる中での大会運営は、盤石の感染防止対策が求められます。本協会は、九州各県から参加されます役員・選手の皆様が、安心・安全な環境下でパフォーマンスを発揮する環境づくりが最大の責務と考えます。  
つきましては、感染拡大防止の観点だけでなく、大会に関わる全ての方々の健康と安全を第一に考え、学校関係者・保護者・家族・一般ファンの皆様には、誠に申し訳ございませんが、今大会については、下記の通り「**完全無観客**」での運営といたします。  
九州各県でも感染が沈静化せず拡大化する状況で、終息が見通せない日々が続いています。皆様には、趣旨をご理解いただきますようお願い申し上げます。  
なお、**宮崎県の「緊急事態宣言」は、1月22日までとなっておりますが、その後も継続されることになれば、大会直前であっても「延期」や「中止」の可能性もあること**もご理解いただきますようお願い申し上げます。

記

**体育館の入館は、チーム役員・選手・エントリー外選手（補欠の選手・部員）・競技役員・競技補助員・報道関係者・業者（旅行代理店・弁当納品等）のみとする。**

以上